

News Clip & AV Material

ニュースクリップ&映像教材



■放送文化基金「8Kから∞へ～超高精細映像のゆくえ～」発刊
(公財)放送文化基金では、標記報告書(平成28年3月4日、B5判52頁)を発刊した。本報告は、放送をはじめ、医療・美術・コンテンツなどさまざまな分野での8Kの展開の実態と可能性を探り、多角的な視野で超高精細映像の現在と将来について、各分野の専門の方々からの提言となっている。目次等詳細は、下記を参照のこと。<http://www.hbf.or.jp/info/article/2016-03-08>また、ご希望の方は、(公財)放送文化基金 TEL 03-3464-3131 MAIL 8k2016@hbf.or.jp まで。

文部科学省情報

■平成28年度子どもの読書活動推進フォーラム―読書で広がる子供たちの未来―

文部科学省、国立青少年教育振興機構の主催により、子ども読書の日に標記フォーラムが開催される。
〈日時〉平成28年4月23日(土) 13:00~16:40
〈会場〉国立オリンピック記念青少年総合センターカルチャー棟大ホール(東京都渋谷区代々木神園町3-1)他。

〈内容〉特別講演「絵本の持つ力」宮西達也氏(絵本作家)、事例発表と対談、表彰式等。要事前申し込み。定員になり次第締切。

〈問い合わせ先〉国立青少年教育振興機構 教育事業部事業課 TEL 03-6407-7687(受付時間 9:30~17:30 土日・祝日を除く)

AV情報

■第57回科学技術映像祭表彰式・入選作品上映会

(公財)日本科学技術振興財団、(公社)映像文化製作者連盟、(公財)つくば科学万博記念財団主催により、標記映像祭の表彰式が開催される。

〈日時〉平成28年4月22日(金) 12:30~

〈会場〉科学技術館サイエンスホール(東京都千代田区北の丸公園2-1)

〈内容〉表彰式、入選作品上映会。なお、入選作品上映会は全国の科学館等においても開催予定。詳細は、下記を参照のこと。

<http://ppd.jsf.or.jp/filmfest/>

〈問い合わせ先〉科学技術映像祭事務局(公財)日本科学技術振興財団内 TEL 03-3212-8487

■第28回すかがわ国際短編映画祭

すかがわ国際短編映画祭実行委員会、須賀川市、須賀川市教育委員会主催により、広く映像文化に対する理解を深めるとともに、地方文化の振興と国際文化交流を推進することを目的に標記映画祭が開催される。

〈日時〉平成28年5月14日(土) 10:00~17:20・15日(日) 10:00~17:40

〈会場〉須賀川市文化センター大ホール(福島県須賀川市牛袋町11)

〈内容〉 ザーラ・イマーエワ氏（監督）によるゲストトーク、世界中からよりすぐったドキュメンタリーやドラマ、アニメーションなど、29本の短編映画上映等。詳細は、下記を参照のこと。

<http://sisff.littlestar.jp/>

〈問い合わせ先〉 すがわ国際短編映画祭事務局
須賀川市教育委員会文化・スポーツ課内

TEL 0248-88-9172

■ 国立情報学研究所 オープンハウス2016

国立情報学研究所（NII）では、「未来を紡ぐ情報学—価値ある未来の創成へ」をテーマに、研究成果発表および研究所を一般公開する。

〈日時〉 平成28年5月27日（金）13:00～18:00・
28日（土）11:00～17:00

〈会場〉 学術総合センター（東京都千代田区一ツ橋2-1-2）

〈内容〉 NII研究100連発（100件の研究発表）、ポスター展示／デモ・体験コーナー、小中高生のためのトークセッション、小学生や女子中高生のための情報学ワークショップ等。入場無料、参加には事前登録が必要。詳細は、<http://www.nii.ac.jp/openhouse/>を参照のこと。

〈問い合わせ先〉 国立情報学研究所総務部企画課
広報チーム TEL 03-4212-2131

■ 第7回教育ITソリューションEXPO

日本最大の学校向けIT専門展として、リードエグジビションジャパン（株）主催、（一社）日本教育情報化振興会、（一社）大学ICT推進協議会他の後援により、標記展示会が開催される。

〈日時〉 平成28年5月18日（水）～20日（金）
10:00～18:00

〈会場〉 東京ビッグサイト東展示棟1・2ホール
（東京都江東区有明3-10-1）他。

〈内容〉 特別講演「教育の情報化の動向」磯寿生氏（文部科学省生涯学習政策局情報教育課長）、基調講演「ICT活用による『学校間協働学習』が学力向上に直結！」市原健一氏（つくば市長）、「高大接続改革とアクティブラーニングの実現—ICTをいかに活用するか—」安西祐一郎氏（（独）日本学術振興会理事長）他、セミナー、教材・教育コンテンツ、学校業務支援、ICT機器・セキュリティ、特別支援教育などの展示等。新設の「みらいの学びゾーン—学びNEXT」では、プログラミング教育や先端技術等について最先端の学びを提案。

〈問い合わせ先〉 教育ITソリューションEXPO事務局
リードエグジビションジャパン（株）内
TEL 03-3349-8510

コンクール情報

■ 「第32回学習デジタル教材コンクール」作品募集

（公財）学習ソフトウェア情報研究センターでは、標記コンクールの作品を募集する。

〈対象作品〉 A. 教員等が作成したもの▽文字や画像、朗読（音声）、動画等を使ったわかりやすく豊かな学習を実現するデジタル教材▽映像素材提示等のためのホームページ▽モバイル端末やPCから利用でき学習活動を支援するのに役立つWebページ▽ツール型、シミュレーション型、ドリル型等のソフトウェア▽静止画、動画（Flash動画等）、アニメ、拡大提示用素材等を集積した素材集▽デジタル教科書・教材や、電子黒板・大画面提示装置、タブレットPCなどICT機器を利用した学習のための指導案、指導事例、授業実践事例等。

B. 児童生徒が作成したもの 教員の指導のもとに児童生徒が学習活動の一環として作成した上記形態の学習者用デジタル教材。

〈賞〉 文部科学大臣賞（団体賞、個人賞、各賞金10万円）、学情研賞他。

〈応募期限〉 平成28年5月13日（金）消印有効。

〈問い合わせ先〉 （公財）学習情報ソフトウェア情報研究センターコンクール係

TEL 03-6205-4531

学会情報

■ 日本アーカイブズ学会2016年度大会

将来のアーカイブズとなる記録の生成、保存および活用についての理論と技法を研究し、実践することを目的とする日本アーカイブズ学会では、標記大会を開催する。

〈日時〉 平成28年4月23日（土）15:30～16:30・
24日（日）9:30～17:00

〈会場〉 東京外国語大学府中キャンパス（東京都府中市朝日町3-11-1）

〈内容〉 講演会「史資料の救出・保存とその活用：インドネシアでの経験から」宮崎恒二氏（東京外国語大学副学長）、自由論議研究発表会、企画研究会「アーカイブズ記述の未来—ライブラリー、ミュージアムとの比較から—」等。

〈問い合わせ先〉 日本アーカイブズ学会事務局

MAIL office@jsas.info

各地の情報

■ Campus セミナー2016 in 鹿児島

(一社)日本教育情報化振興会では、「子どもたちの夢を表現—今、教育用ICT機器で」をテーマに、情報教育対応教員研修全国セミナーを開催する。
 〈日時〉平成28年4月16日(土)10:00~16:00
 〈会場〉かごしま県民交流センター2F大・中ホール(鹿児島県鹿児島市山下町14-50)
 〈対象〉情報教育担当教員・教育委員会、教育センター等勤務の方。

〈内容〉基調講演「総務省における教育情報化政策」御厩祐司氏(総務省情報流通行政局情報通信利用促進課長(予定))、最新の教育ICTの動向、セキュリティ対策等についての提案やソフト・機器展示等。

〈問い合わせ先〉(一社)日本教育情報化振興会
 TEL 03-5575-5365

文部科学省選定作品

■ 2月選定 〔紙〕紙しばい/〔D〕DVD

特選「障害のある子 障害のない子〜ちがいを認めて助け合おう〜」〔D〕18分〈小学校高学年、道徳/少年、地域社会生活(人権)〉(株)映学社※少年においては選定

「たぬきの にゅうがくしき」〔紙〕12枚〈幼稚園・小学校低学年/幼児、教養〉(株)童心社

「わかりやすい気象現象と災害その2 『節子と大雪』」〔D〕15分〈小学校中・高学年、理科/中学校、理科/少年、地域社会生活(災害予防・対策)〉(株)東北新社

「火災から自分を守るためには〜役立つ防災品〜」〔D〕16分〈小学校中・高学年、家庭/中学校、技術・家庭/少年、家庭生活(その他)〉(株)放送映画製作所

「気象災害から命を守る“想定外”は、いま起きるかもしれない」〔D〕49分〈少年・青年・成人、地域社会生活(災害予防・対策)〉東映(株)

「語りでつづる 原爆の子の像〜六年竹組の仲間たち〜」〔D〕47分〈少年・青年・成人、教養〉(有)大蔵笑

「ここから歩き始める」〔D〕34分〈青年・成人、家庭生活(家庭介護)〉東映(株)

「注意一秒 怪我一生—四人の事故体験者に学ぶ

—」〔D〕41分〈青年・成人、地域社会生活(交通安全・防犯)〉(有)斉藤プロダクション

「動物と人とのふれあいから英語を学ぼう」〔D〕48分〈青年・成人、教養・情操(その他)〉(株)ドキュメンタリージャパン

「巧妙化する詐欺手口に備える—だまされないための五箇条—」〔D〕21分〈成人、地域社会生活(交通安全・防犯)〉(株)教配

「合理的配慮の実践法〜障害のある者、ない者が共に学ぶ〜」〔D〕20分〈成人、地域社会生活(人権)〉(株)映学社

映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。
http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm

短信

■ 文部科学省生涯学習政策局情報教育課の異動 平成28年4月1日付

○特別支援教育課 窪田徹氏→情報教育推進係○生涯学習推進課 山下智子氏→学習情報係○長崎県 坂本隆典氏→学習情報係○岐阜県 野口晃弘氏→情報教育推進係○静岡県 青野幹雄氏→情報教育企画係○山口県 森脇敏雄氏→専門職ライン○新規採用 二見英里氏○情報教育課課長補佐 須原愛記氏→足立区○庶務係長 壬生篤志氏→福井大学○学習情報係長 高野智志氏→大臣官房政策課○メディア係長 佐藤理史氏→スポーツ庁政策課○教育情報施策調整係 五十嵐裕一氏→研究開発局原子力課○専門職ライン 堀江智史氏→北本市○学習情報係 荒井信行氏→荒川区○情報教育企画係 深澤徹氏→静岡県

寄贈図書資料

「国立オリンピック記念青少年総合センター50周年・国立青少年教育振興機構10周年記念誌」2016年1月15日、A4判255頁、国立青少年教育振興機構

「放送メディア研究 第13号 世論をめぐる困難」2016年2月22日、A5判376頁、日本放送協会放送文化研究所

「視聴覚教育 第43集『研究紀要』」2016年2月24日、A4判66頁、長野県高等学校視聴覚教育研究会